

# 週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

11月16日(水)

## 2022年度漁協系統功労者表彰

JF 全漁連が主催する「2022年度漁協系統功労者表彰」の表彰式が11月16日(水)に東京都・千代田区の東京會館にて開催されました。

当表彰は、漁協系統運動や、漁業・漁協事業に貢献された漁業者に対して行われる表彰式です。今年度は漁協運動功労者36名と漁業振興功績者26人に褒状と記章が授与され、三重県からは伊勢湾漁協代表理事組合杉田英男氏が漁協運動功労者として、鳥羽磯部漁協竹本昭和氏、鈴鹿市漁協一尾康男氏が漁協振興功績者として、表彰されました。なお併せて全漁連創立70周年を記念して、JF 全漁連会長功労賞の表彰も行われました。



11月26日(土)

## 鳥羽わいわい祭り2022

鳥羽磯部漁業協同組合が主催する「鳥羽わいわい祭り2022」が11月26日(土)に鳥羽マリンターミナル西側特設会場で開催されました。

この催しでは、新型コロナウイルス感染症の流行で落ち込んだ消費を盛り上げるため、浦村産焼き牡蠣、相差の海女さん料理、答志島産のトロさわら握り寿司、菅島産のさざえご飯などの伊勢志摩産の特産品を使用した料理を提供することで水産物をPRすると共に地域活性化を促す目的がありました。

三重県漁協女性部連合会からは「さわらフィッシュ&ポテト」が販売され、伊勢エビの漁師汁が限定500食ふるまわれた他、三重大学応援団とチアチームによるエール、さわら1本釣漁師や日本さば連合会広報担当サバジェンヌ・池田陽子氏によるトークショーが催されていました。



11月15日(火)  
第13回みえふるさと料理展

三重県内10地区の調理師会が所属する県調理師連合会により、「第13回みえふるさと料理展」が11月15日(火)に津市の大川学園三重調理専門学校で開催され、各地区推薦の調理師28人が県産食材を使った料理を展示しました。

調理技術の向上と伝統の継承を目的に2年に1度、三重調理専門学校の作品展に合わせて開催されていた当料理展ですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため時期をずらしての開催となりました。

桑名産ハマグリの桑焼、松阪牛のグリルなどの料理展示の他に、津市産の葉物野菜や愛宕梨の展示もあり、三重県漁連からは伊勢まだい・伊勢ぶり・三重県産の海苔を展示しPR活動を行いました。



2023年度第84期  
全国漁業協同組合学校 第2回学生募集

2023年度第84期全国漁業協同組合学校の第2回学生募集が下記のとおり実施されています。

全国漁業協同組合学校は、「協同組合精神を持った漁協職員の養成」を目的としたJFグループ唯一の教育機関です。1941年に設立されて以来、漁協・漁村の指導者を多数養成しています。

下記

●願書受付期間

2022年11月14日(月)  
～2022年度12月19日(月)

●募集人員

【一般】若干名      【現職者】若干名

●応募資格

志操堅実、身体強健で、入学目的を持ち、本校の定める入学条件に該当する者。

●入学選考日

2023年1月20日(金)

【主な予定】

○12月7日(水)

第1回 黒のり共販(松阪のり流通センター)

○12月8日(木)

花しょうぶサミット 高田短期大学との意見交換会(高田短期大学)

○12月9日(金)

南島西小学校出前授業(神前浦)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。